



▲入居の希望が多い12戸の町営住宅

## 町営住宅の増設を

答弁 = 建設の考えはない

町 長



日本共産党代表  
中西 美保子

問 町営住宅が12戸しかない。県営住宅が20戸解体され公営住宅が減っている。低所得者に安い家賃で住宅を提供するため、町営住宅の建設を。  
答 現在の町財政の状況

### 住宅リフォーム助成制度の創設を

問 深刻な不況が続いている中で経済や消費を立て直すためにも、住宅リフォーム助成制度が各自治体で実施されている。明石市に続き稲美町でも好評を得ている。  
本町でも、住宅リフォーム制度の創設を。  
答 町内業者の支援及び消費拡大による地域活性化を図るため、10%のプレミアム商品券を町単独事業で行ってきた。特定業種に対する助成制度は考えていない。

### 生活保護に迅速な対応を

問 生活保護などに対応するため、本町に福祉事務所の設置を。  
答 財政上できない。

## 中学校給食の実施は

答弁 = 協議の上3学期に実施

教育長



緑生会  
河野 照代



▲3学期には開始になるのか給食配膳室

問 業者募集資格として、「播磨町入札参加者名簿に登録されている者」とあるが、それを記載しての募集であったか。  
答 ホームページのみ記載し、広報はりまは記載

をしていない。  
問 結果、1社のみの応募だが、その業者の、入札参加資格取得はいつか。  
答 本年2月に応募し、4月に資格者となった。  
問 その業者の事業内容は。  
答 パン製造、弁当給食、米飯委託。食缶給食の実績はない。  
問 町の雇用拡大のため本町住民を配膳員に採用する考えと、指揮管理はどがするの。  
答 採用と指揮管理は受託業者が行う。  
問 教師の役割と負担は。  
答 運搬の負担はない。食数の確認、報告など。服装、給食費徴収の件などを協議、早急に詰める。  
問 昼休憩時間内に、給食が終わるの。  
答 準備会と協議中。  
問 保護者が負担する給食費はいくらか。  
答 1食当たり2600円。1カ月、4500円の予定。  
問 実施によって、将来的に学校整備などの教育予算に影響はないの。  
答 学校給食と施設整備とは別と考えている。

## 着ぐるみのデビューは

答弁 = 大中遺跡まつりを予定

町 長



青雲21  
小原 健一

問 今年度に事業化して制作することになった、いせきくんとやよいちゃんの着ぐるみの完成時期は。また、住民への披露目についてはどうか。  
答 制作過程で修正や変更



▲ゆるキャラで盛り上げたい大中遺跡まつり

### 職員採用試験を改善か 答弁 = 二村理事

問 今年9月実施の職員採用試験では、受験年齢制限が25歳までに引き下げられた。不合理な決定であり、看過できない。  
答 受験年齢制限の緩やかな中途採用試験の導入も研究していたが、準備が間に合わなかった。

その他の質問  
▼下水道と、し尿処理について。

## まちづくり基本条例の制定を

答弁 = 調査・研究を続ける

町 長



自治クラブ代表  
毛利 豊

問 住民が主役のまちづくり基本条例を制定している自治体が多くなっている。県内でも明石市ほかから自治体が制定している。本町も制定すべきでは。  
答 この条例は住民の権利・責務と行政の役割

### 狭い道路の整備を 答弁 = 二村理事

問 本町の旧集落地区は狭い道路が数多くあり、防災上からも大きな課題となっている。今年度から地籍調査が始まるが、これを機に狭い道路の拡幅条例を制定すべきでは。  
答 安全・安心のまちづくりを進める中で、住民の理解が得られるならば、地籍調査の進捗よく状況を見て検討したい。

### 入札制度の見直しを 答弁 = 二村理事

問 郵便応募型入札では、現地状況の把握が不足で受注後に、補正が行われているケースが続いている。入札方法や設計・施工監理を含めて改善すべきでは。  
答 設計精度の向上と施工監理を強化したい。